

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その1)

＜参考資料＞
2023年5月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
2015. 11. 12 (木)	6. 9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16 (月)	/	8. 4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2023. 3. 16 (木)	※2	/	67	/	19	/	19	/	130	220	350	/	汲み上げ中
2023. 3. 20 (月)	/	21	/	※2	/	※2	/	66	/	200	/	150	汲み上げ中
2023. 3. 23 (木)	※2	/	68	/	19	/	23	/	140	220	350	/	汲み上げ中
2023. 3. 27 (月)	/	17	/	※2	/	19	/	67	/	210	/	150	汲み上げ中
2023. 3. 30 (木)	※2	/	80	/	20	/	19	/	130	210	340	/	汲み上げ中
2023. 4. 3 (月)	/	18	/	25	/	15	/	66	/	200	/	140	汲み上げ中
2023. 4. 6 (木)	※2	/	78	/	21	/	19	/	130	210※3	340	/	汲み上げ中
2023. 4. 10 (月)	/	14	/	21	/	15	/	78	/	210	/	140	汲み上げ中
2023. 4. 13 (木)	※2	/	77	/	24	/	24	/	130	210	340	/	汲み上げ中
2023. 4. 17 (月)	/	19	/	27	/	15	/	84	/	210	/	150	汲み上げ中
①2023. 4. 20 (木) ※1	6. 9※4	19	84	27	23	15	20	84	130	230	340	150	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	6. 9	19	84	27	23	15	20	84	130	1030	340	150	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回は至近の濃度に基づいて評価している。

※2 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※3 汲上量の減少に伴い、2023. 4. 6のサンプリングができなかったことから、2023. 4. 8にサンプリングを実施した。

※4 ポンプの定期的な交換により停止しており、2月23日～4月20日にサンプリングできなかったため、至近の結果(2023年2月16日採取)を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③ 汲み上げ比 ※5	0. 30	0. 18	0. 17	0. 07	0. 00	0. 03	0. 03	0. 06	0. 11	0. 02	0. 01	0. 02	1. 00

※5 No. 1～12: 至近の汲み上げ実績をもとに算出。

(5/1(月)～5/2(火))

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

一時貯留タンク内
トリチウム濃度

2023. 4. 13 ※7	0. 0	4. 6	19. 0	2. 2	0. 1	0. 5	0. 7	5. 7	16. 5	2. 7	5. 2	3. 5	60. 7
2023. 4. 17 ※7	0. 0	6. 2	19. 0	2. 8	0. 1	0. 5	0. 7	6. 2	16. 5	2. 7	5. 2	3. 7	63. 7
2023. 4. 20 (①×③)	2. 1	3. 4	14. 6	1. 8	0. 1	0. 4	0. 5	5. 3	14. 6	3. 7	4. 9	2. 8	54. 2
トリチウム上昇傾向評価用 (②×③) ※6	2. 1	3. 4	14. 6	1. 8	0. 1	0. 4	0. 5	5. 3	14. 6	16. 4	4. 9	2. 8	66. 9

※6 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したものの。

※7 参考(前回、前々回評価結果)

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その2)

<参考資料>
2023年5月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
2015. 11. 12 (木)	6.9		12		50		37		採水なし	2000	720		汲み上げ中
2015. 11. 16 (月)		8.4		24		66		採水なし		2800		220	汲み上げ中
2023. 3. 20 (月)		21		※2		※2		66		200		150	汲み上げ中
2023. 3. 23 (木)	※2		68		19		23		140	220		350	汲み上げ中
2023. 3. 27 (月)		17		※2		19		67		210		150	汲み上げ中
2023. 3. 30 (木)	※2		80		20		19		130	210		340	汲み上げ中
2023. 4. 3 (月)		18		25		15		66		200		140	汲み上げ中
2023. 4. 6 (木)	※2		78		21		19		130	210※3		340	汲み上げ中
2023. 4. 10 (月)		14		21		15		78		210		140	汲み上げ中
2023. 4. 13 (木)	※2		77		24		24		130	210		340	汲み上げ中
2023. 4. 17 (月)		19		27		15		84		210		150	汲み上げ中
2023. 4. 20 (木)	※2		84		23		20		130	230		340	汲み上げ中
①2023. 4. 24 (月) ※1	6.9※4	19	84	24	23	14	20	70	130	200	340	150	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	6.9	19	84	24	23	14	20	70	130	1000	340	150	

※1 No. 10以外については隔日でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回は至近の濃度に基づいて評価している。

※2 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※3 汲み上げ量の減少に伴い、2023. 4. 6のサンプリングができなかったことから、2023. 4. 8にサンプリングを実施した。

※4 ポンプの定期的な交換により停止しており、2月23日～4月20日にサンプリングできなかったため、至近の結果(2023年2月16日採取)を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③ 汲み上げ比 ※5	0.30	0.18	0.17	0.07	0.00	0.03	0.03	0.06	0.11	0.02	0.01	0.02	1.00

※5 No. 1～12: 至近の汲み上げ実績をもとに算出。

(5/1(月)～5/2(火))

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

一時貯留タンク内
トリチウム濃度

2023. 4. 17 ※7	0.0	6.2	19.0	2.8	0.1	0.5	0.7	6.2	16.5	2.7	5.2	3.7	63.7
2023. 4. 20 ※7	2.1	3.4	14.6	1.8	0.1	0.4	0.5	5.3	14.6	3.7	4.9	2.8	54.2
2023. 4. 24 (①×③)	2.1	3.4	14.6	1.6	0.1	0.4	0.5	4.4	14.6	3.2	4.9	2.8	52.6
トリチウム上昇傾向評価用 (②×③) ※6	2.1	3.4	14.6	1.6	0.1	0.4	0.5	4.4	14.6	16.0	4.9	2.8	65.4

※6 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したものの。

※7 参考(前回、前々回評価結果)